

第 3 8 回

住生活月間功勞者表彰名簿

令和 8 年 1 0 月

国土交通省住宅局

目 次

国土交通大臣表彰（個人）・・・・・・・・・・	1
国土交通大臣表彰（団体）・・・・・・・・・・	1 7
住宅局長表彰（個人）・・・・・・・・・・	2 3
住宅局長表彰（団体）・・・・・・・・・・	2 6
住宅局長感謝状（団体）・・・・・・・・・・	2 9

国土交通大臣表彰（個人）

氏 名	職 名	関係団体役職	功績概要
え ざき たかのり 江 寄 隆 徳 (79 歳)	(株) 江崎しろあり 取締役会長	元(公社) 日本しろあり 対策協会 理事	<p>多年にわたりシロアリ防除施工業務に従事し、住宅の耐久性向上及び維持保全に取り組むとともに、多くの建築文化財や公共施設の蟻害・腐朽調査、防除施工にも関与することで、建築物の保存及び適切な維持管理並びに公共施設の安全性確保に寄与するなど、地域の住環境向上や建築物保全・安全性向上に尽力した。</p> <p>また、関係団体の役員として協会運営に積極的に参画するとともに、防除施工における安全管理基準の整備等に尽力したほか、長年にわたり施工技術者の育成・指導を行うことで、業界の資質向上と人材育成に寄与した。</p> <p>さらに、地域におけるシロアリ対策の普及活動等を通じて地域住民のシロアリ対策の理解を向上させるなど、業界の発展に大きく貢献した。</p>
おおはし よしみつ 大 橋 好 光 (72 歳)	元東京都市大学工学 部建築学科 教授	(一社) 木を活かす建 築推進協議会 代表理事	<p>多年にわたり木造建築の構造等に関する調査・研究に精励し、阪神・淡路大震災等被災地での木造住宅等の震災現地調査、実物大振動台実験等の成果報告を通じ、日本の住宅の主流であった軸組木造の改善と 3 階建てへの発展に向けた発信をするなど、木造建築物の耐震性の向上や耐震性に関する住意識の向上に貢献した。</p> <p>また、木造住宅構造の合理化を含む基準整備や手引き書等の作成、土塗などの伝統木造住宅の耐震基準の検討や木質系混構造設計等の手引きの作成など、GX の推進にも寄与する木造建築の普及促進に幅広く貢献した。</p> <p>さらに、木造建築関連の書籍の執筆や講習の企画を含めた各種講習会やセミナー等での講演活動により、建築業界の人材育成や住宅の品質向上に貢献するとともに、行政職員の育成、建築基準法の改正や行政指針などへの反映といった点において、住宅・建築行政の推進に貢献した。</p>

氏 名	職 名	関係団体役職	功績概要
<small>おおもり ふみひこ</small> 大森 文彦 (75 歳)	一級建築士、弁護士、 東洋大学 名誉教授	—	<p>多年にわたり建築技術と法律の双方に精通した専門家として活動し、建築生産における設計・監理・施工等の役割や瑕疵に係る責任を明確にするなど、建築の紛争防止や建築物の品質確保に貢献した。</p> <p>また、民間（旧四会・現七会）連合協定工事請負契約約款や建築設計・監理等業務委託契約約款、建築の業務報酬基準の改訂など、建築関係者の役割・責任に係る各種ルール整備に貢献するとともに、著作や講演を通じて実務者への法的知識の普及啓発に尽力した。</p> <p>さらに、社会資本整備審議会建築分科会及び同分科会官公庁施設部会、中央建築士審査会などの委員、部会長等を歴任し、建築物の安全性確保や公共建築の品質確保、建築士制度の適正な運用などに貢献した。</p> <p>これらの活動により、建築技術と法律を架橋する役割を担い、建築業界及び建築行政の発展に貢献した。</p>
<small>おかい てつひろ</small> 岡井 徹博 (69 歳)	太豊建設（株） 代表取締役	日本木造住宅耐震補 強事業者協同組合 理事	<p>多年にわたり住宅産業及び建築事業に従事し、戸建・マンション等住宅のリフォーム工事全般から大規模工事まで幅広い業務に精励するとともに、ボランティアとして独居老人宅の襖の貼り替えや施設の内装リフォームを行うなど地域貢献に尽力した。</p> <p>また、地域住民を対象に防災・耐震・生活改善をテーマとした「暮らしの改善教室」を継続的に開催するなど、防災の最重要課題として、木造住宅の耐震診断、耐震改修や建て替えを強力に進め、地域防災力の向上に貢献した。</p> <p>さらに、関係団体の役員として、組合員各社の地域密着戦略レベルの向上を進めてもらうべく組合活動に対して様々な意見発信を行うほか、団体 HP に自社の耐震補強工事事例を多数掲載するなど耐震補強工事に関する消費者への情報提供に貢献するとともに、リフォーム事業者の視点から団体の活動への提言・意見発信を行うほか、リフォーム瑕疵保険の推進に尽力した。</p>

氏 名	職 名	関係団体役職	功績概要
おかじま なおき 岡島 直樹 (66 歳)	(株) ダイエースコー ープライチ建築士事務 所 所長	(公社) 愛知建築士会 副会長	<p>多年にわたり建築設計・監理業務に従事し、愛知県を中心に大規模共同住宅から木造住宅、ZEH 住宅等に至るまで幅広い建築物を手掛け、豊富な経験と卓越した技術により地域の住環境の向上に取り組んだほか、ZEH マンションの設計・監理、ZEH 住宅セミナーの講師といった ZEH 住宅の実践・普及活動、北名古屋市の審議会委員として都市計画や住宅建築行政への参画、愛知県の住宅専門相談員として住宅建築紛争問題への取り組みなど、地球温暖化防止対策や地域社会の発展に尽力した。</p> <p>また、関係団体の役員として協会運営に積極的に参画するとともに、研修・講習事業や建築相談の充実に尽力するなど、業界の人材育成と地域社会の発展に大きく貢献した。</p>
おかだ としひこ 岡田 俊彦 (66 歳)	スペースプロー級建 築士事務所 代表	元(一社)兵庫県建築士 事務所協会 副会長 (一社) 兵庫県建築士 事務所協会 神戸支部支部長	<p>多年にわたり建築設計・監理業務に従事し、多数の住宅や診療所等を手掛け、施主のニーズに応えながら地域との調和、環境への配慮、利用者を第一に考えた機能的で豊かな空間の創出、意匠性を凝らしたデザイン等により、地域の景観向上や住環境の向上に尽力した。</p> <p>また、関係団体の役員として協会運営に積極的に参画するとともに、耐震診断業務や高経年マンション調査の実施に尽力するほか、人材育成、団体広報誌の一新、消防署への建築法規等を踏まえた講演、阪神淡路大震災を踏まえた防災と耐震化の普及啓発など、協会事業の質的向上と地域の建築物の安全性向上に寄与し、業界の発展に貢献した。</p>

氏 名	職 名	関係団体役職	功績概要
<small>かんざき</small> しげはる 神崎 茂治 (80 歳)	元（株）ノーリツ 代表取締役社長	元（一社）ベターライフ リフォーム協会 会長 元（一社）リビングアメ ニティ協会 副会長	<p>多年にわたり住宅の基本的な機能・性能の確保に必要不可欠な住宅設備関係業務に精励するとともに、関係業界団体の会長等の立場で業界の発展に寄与した。</p> <p>また、住宅設備や内装など住宅のインフィルのリフォームによる住宅の性能や質の向上について、建材・設備関係業界と国土交通省との情報共有及び意見交換等に尽力するとともに、住宅資材・設備の流通分野の視点からの住宅産業の現状、課題等について、建材・設備の流通業界と国土交通省との情報共有及び意見交換等に尽力し、これらの住宅関連産業業界と行政間の議論の活性化を主導した。</p> <p>これらの取り組みを通じて、既存住宅の活用促進・流通、建材・設備による住宅・建築物の省エネ化や脱炭素化、住宅産業における担い手の確保に係る課題・対応、建材・設備の価格や調達に係る課題・対応など幅広い視点について議論する機会を創出することにより、住宅行政と住宅関連産業界を架橋する役割を担い、住宅・建築業界及び住宅・建築行政の推進に大きく貢献した。</p>
<small>きむら</small> かずよし 木村 一義 (77 歳)	（株）シェルター 代表取締役会長	（一社）日本木造耐火 建築協会 会長	<p>多年にわたり住宅産業及び建築事業に従事し、木造建築における接合金物工法の開発・普及、木材としては初めての 2 時間耐火部材の開発など、木造技術の開発等に精励し、耐震・耐火性能を高めることにより、木造建築物の大規模化・高層化の実現に貢献した。</p> <p>また、木材を 3 次元的に削り出すことで曲線やひねりのある複雑な形状の部材を制作することができる木材 3 次元加工機を日本で初めて導入し、それに対応するソフトを開発するなど木材加工技術の向上に貢献した。</p> <p>さらに、関係団体の役員として、耐火建築マニュアルを発刊し、講習会や見学会を継続的に開催して耐火技術の普及促進を図るほか、国土交通省及び農林水産省との「建築物木材利用促進協定」を締結するなど中高層・大規模耐火木造建築の普及促進に尽力するとともに、欧米企業 3 社との技術供与の契約締結や講演などにより海外への木造技術供与を行うなど業界の発展に貢献した。</p>

氏 名	職 名	関係団体役職	功績概要
こやま けいこ 小山 恵子 (76 歳)	一級建築士事務所 童夢 代表	(一社) 山形県建築士 会 常務理事	<p>多年にわたり建築設計・工事監理業務に従事し、木造住宅を中心に店舗・事務所・公共施設など幅広い建築物を手掛け、無垢材や自然素材を使った人にも環境にもやさしい建築設計に努め、自然と人間が共生できる温もり、優しさ、そして心安らぐモノづくりを進め、豊かな住生活の実現に尽力した。</p> <p>また、女性建築士の先駆者として建築士会における女性部の創設を主導し、その初代委員長として活動基盤の確立及び後進の育成に尽力したほか、長年にわたり理事として団体運営に参画し、全国大会の成功に貢献するなど、女性の活躍推進と業界の発展に大きく貢献した。</p>
すぎむら き み お 杉村 喜美雄 (76 歳)	元(株)ハイホームス 代表取締役	元(一社)日本住宅リ フォーム産業協会 副会長	<p>多年にわたり住宅産業及び建築事業に従事し、リフォームが設備や内外装の更新等を主な目的としていた頃から性能向上リフォーム等に精励するとともに、普及上の課題である費用負担を軽減する手法として「エリア断熱（部分断熱）」の提唱・実践に尽力した。</p> <p>また、太陽、風、光といった自然の恵みを住まいに活かした「パッシブデザイン」を早くから取り入れ、住まい手と共有しながら実践するとともに、家庭における消費エネルギーを「見える化」するアプリを開発して無料で公開するなど、住宅分野の省エネ化に貢献した。</p> <p>さらに、関係団体の役員として、質の高いリフォームを通じて社会的価値、生活者の豊かな暮らし、住まいの資産価値の創造に寄与するという団体の方向性を明文化して会員への浸透を図るとともに、多くの会員企業にとって重要な経営課題である事業承継の一つのモデルを確立するなど、業界の発展に貢献した。</p>

氏 名	職 名	関係団体役職	功績概要
すずき たかお 鈴木 貴雄 (67 歳)	(株) 鈴起建設 代表取締役	全国建設労働組合総連 合 中央執行委員長	<p>多年にわたり住宅産業及び建築事業に従事し、地域に根ざした大工・工務店として、また、建設業者として、住宅・建築物の設計、建設業務に精励するとともに、「大工育成塾」の塾生受入工務店として伝統木造建築の担い手を志す若者の育成に尽力した。</p> <p>また、関係団体の役員として、地域住民に対し、工作教室を中心とした技術指導や住宅相談等を行う交流型奉仕イベントである「住宅デー」開催を指揮するほか、国土交通省・農林水産省と「建築物木材利用促進協定」を締結するとともに、都道府県や林業関係者との木材利用促進協定の締結に尽力するなど、2050 年カーボンニュートラルの実現にも寄与する木材の利用促進に貢献した。</p> <p>さらに、令和 6 年能登半島地震や奥能登豪雨の際には、仮設住宅の建設のために、団体から多くの職人を被災地に派遣し、自身も被災地に赴いて組合員の支援を行うなど業界の発展に貢献した。</p>
すずき ひろたか 鈴木 大隆 (67 歳)	北海道科学大学 特命教授	元（地独）北海道立総 合研究機構 理事 （一社）みらい建築・ 住宅研究機構 理事長	<p>多年にわたり積雪寒冷地における住宅・建築物及びまちづくりの省エネルギー化、高耐久化、環境負荷低減に関する研究に従事し、その研究は数多くの寒冷地建築の先導的モデルとして提示され、道内の住環境の向上等に尽力した。</p> <p>特に、住宅・建築物の省エネ基準や気候風土適応住宅の基準、住宅外皮基準の策定等に携わり、我が国の住宅・建築性能の向上に取り組んだほか、東日本大震災により甚大な被害を受けた岩手県陸前高田市における復興支援に尽力し、復興後の地域運営を担う人材育成のために「道総研まちづくり塾」を創設し、現在も地方行政人材の育成と地域社会の発展に寄与し、住環境の向上に大きく貢献した。</p>

氏 名	職 名	関係団体役職	功績概要
<small>せした</small> 瀬下 <small>よしひろ</small> 義浩 (65 歳)	(株) マンション管 理総研 代表取締役	(一社) 日本マンショ ン管理士会連合会 会長	<p>多年にわたり住宅産業及び建築事業に従事し、マンション管理等の適正化の推進を図るとともに、マンションにおける良好な居住環境の確保や、管理組合の円滑かつ適正な運営に率先して取り組むなど、業界の発展向上に尽力した。</p> <p>また、関係団体の役員として、修繕積立金ガイドライン改定への専門的助言など、国の政策実務の根幹に関わる知見を提供してきた。これらの提言は、修繕積立金の適正化など、管理組合の財務基盤の健全化等に向けた実効性の高い施策の実現につながり、全国のマンションにおける持続可能な管理体制の確立に寄与した。</p> <p>さらに、自治体との連携においても、管理計画認定制度の普及支援や管理不全マンションの実態調査の実施など、適切なマンション管理に寄与した。</p> <p>これらの国及び自治体との連携協力などにより、全国会員会の活動を支援するとともに、マンション管理士制度の普及・周知を通じたマンション管理の適正化に尽力するなど、マンション管理士及び全国会員会の発展に大きく貢献した。</p>
<small>たかはし</small> 高橋 <small>まさひこ</small> 雅彦 (71 歳)	遊建築計画 所長	元(一社) 岐阜県建築士 事務所協会 常務理事	<p>多年にわたり建築設計業務に従事し、構造設計一級建築士として、建築物の安全性の確保を最優先とした設計業務に精励し、卓越した技術力と職務に対する誠実な姿勢は業界内の多くの建築士の指針となっているほか、専門的知見を活かした緻密な設計活動により、建築物の安全性・信頼性向上に尽力した。</p> <p>また、関係団体の役員として協会運営に積極的に参画するとともに、事故事例を踏まえた研修を企画して会員の技術研鑽と資質向上を牽引したほか、長年にわたり耐震診断判定委員会委員を担い、構造設計の専門的見地から延べ 600 件を超える診断判定に従事するなど、地域の耐震化の推進と建築物の安全性向上に大きく貢献した。</p>

氏 名	職 名	関係団体役職	功績概要
つねき やすひろ 常木 康弘 (70 歳)	(株) 日建設計 エンジニアリングフ ェロー	元(一社)日本建築構造 技術者協会 会長	<p>多年にわたり建築構造設計業務に従事し、数々の大規模なオフィスビルや文化施設、スポーツ施設などの代表的建築物の構造設計・監理を手掛け、時代の要請に応じて新技術の積極的な導入やデザイン性、経済合理性を追求するなど、常に業界を牽引してきた。</p> <p>また、関係団体の役員として協会運営に積極的に参画するとともに、東日本大震災を契機に地震被害から学ぶべき提言（特に天井・外装材・設備などの非構造部材の被害低減）をとりまとめ、構造中心から建築物全体の安全確保への転換を促し、建築物の安全性向上に寄与するなど、業界の発展に大きく貢献した。</p>
なかお のりゆき 中尾 憲征 (81 歳)	元熊本県土木部建築 課 課長 元(株)熊本建築確 認検査機関 代表取締役	元(公社)熊本県建築 士会 会長 元熊本県建築物安全安 心推進協議会 会長	<p>関係団体の役員として、住宅・建築分野の幅広い課題に取り組み、特に平成 28 年熊本地震発生時には、被災者が補修方法や費用に苦慮する中、県内各地の相談会において、自ら先頭に立って住民支援にあたったほか、「住宅補修専用・住まいるダイヤル」業務において、現地での相談対応を通じた被災者の不安解消に尽力するなど、被災住宅の復旧・復興において指導的役割を果たした。</p> <p>また、地震後の住宅再建においては、高齢被災者への配慮、建設費縮減、耐震性・省エネ性向上、県産材利用拡大を目指し、「くまもと型復興住宅」を提案し、団体主導の「建築士会・くまもと復興の家グループ」として、将来を見据えた高い性能を備えたモデル住宅の建設に尽力するなど、県民の復興意欲を後押しするとともに、住まいの安全安心や住意識の向上に大きく貢献した。</p>

氏 名	職 名	関係団体役職	功績概要
<small>なかがわ</small> 中川 <small>きよし</small> 清 (66 歳)	建築設計 創夢 代表	(一社) 滋賀県建築士 事務所協会 理事	<p>多年にわたり建築設計・監理業務に従事し、地域に根ざした設計事務所として、公共建築物から民間建築物に至るまで幅広い建築物を手掛け、安全・安心な建築物の実現と建築技術の向上に取り組んだほか、地域の森林資源の利活用や多様な担い手のネットワーク形成に積極的に取り組み、地元産材の利用促進や林業及び伝統的な職人技術の承継に尽力した。</p> <p>また、関係団体の役員として協会運営に積極的に参画するとともに、実務に即した講習会の企画・運営に取り組み、建築士事務所の技術力向上及び法令遵守の意識の醸成に寄与したほか、令和 6 年能登半島地震においては、応急危険度判定に関する種々の情報を会員に提供して初動対応を円滑に行うなど、業界の発展に大きく貢献した。</p>
<small>は が</small> 芳賀 <small>かずお</small> 一夫 (59 歳)	会津建設（株） 代表取締役	(一社) 福島県工務店 協会 理事 (一社) JBN・全国工務 店協会 理事	<p>多年にわたり住宅産業及び建築事業に従事し、営業、現場監督、設計など幅広い業務に精励し、見た目だけではなく、特に安全性・効率性・快適性を重視し、住む人の健康を考える家づくりに尽力した。</p> <p>また、家づくりは作り手づくりという考えから、大工は全て正社員として採用し、就業規則、大工育成カリキュラム、評価基準を設けるなど大工の地位向上に貢献した。</p> <p>さらに、関係団体の役員として、毎年、新人大工を対象とし、展開図、墨付け、刻み、加工、階段施工を内容とする規矩術研修会を開催して、大工育成を行うほか、大工という仕事を次の世代へ伝えるために、工務店の経営者が新人大工を安心して採用し、育成していくためのマニュアルとして「大工さん育成ガイドブック」を作成した。当該ガイドブックは子供達に地域工務店を知ってもらうためのツールとしても活用され、新人大工採用が実現するなど業界の発展に貢献した。</p>

氏 名	職 名	関係団体役職	功績概要
<small>ふくしま あきら</small> 福島 明 (72 歳)	北海道科学大学 名誉教授	(一社) 北海道建築技 術協会 会長・代表理事 NPO 法人パッシブシ ステム研究会 理事長	<p>多年にわたり寒冷地における住まいづくり及び建築環境工学の研究に従事し、寒冷地住宅の性能水準に関する研究が北海道における高断熱・高気密住宅の技術的基盤になるほか、北海道が推進する北方型住宅の創設・普及に関わるなど、道内の住環境の向上に尽力した。</p> <p>特に、換気技術の分野において、快適な居住環境の確保と結露防止を実現する省エネルギー型のパッシブ換気システムを確立し、全国の工務店等に広く普及するなど、快適性と環境負荷低減を両立する住まいづくりに大きく貢献したほか、寒冷地における凍上対策として必要な基礎根入れ深さを低減する「スカート断熱工法」を開発し、寒冷地の住宅で採用されるなど、建設コストの縮減と二酸化炭素排出量の削減に大きく寄与し、住環境や住まい方の向上に大きく貢献した。</p>
<small>ふくなが しげつぐ</small> 福永 重承 (70 歳)	(株) FRONT-A 代表取締役	(一社) 鹿児島県建築 士事務所協会 副会長	<p>多年にわたり建築設計・監理業務に従事し、学校施設、官庁施設、複合施設、住宅等の多様な建築物を手掛け、地域住民や関係者の交流を深める拠点やつながりの場として地域振興の一助となる複合施設を整備するなど、地域・生活・機能の豊かな建築作品を通じて地域社会の発展に尽力した。</p> <p>また、関係団体の役員として協会運営に積極的に参画し、講習会の企画・運営を通じた人材の育成に尽力するとともに、将来ビジョンの策定を通じた協会の運営改善に尽力した。この他、災害等に備えた危機管理体制の整備に中心的な役割を果たすなど、建築人材の育成と業界の発展に大きく貢献した。</p>

氏 名	職 名	関係団体役職	功績概要
<small>ふるた</small> <small>よしひろ</small> 古田 義弘 (81 歳)	(株) アトリエフル タ建築研究所 代表取締役	元兵庫県建築設計監理 協会 副会長	<p>多年にわたり建築設計・監理業務に従事し、福祉施設、集合住宅、商業施設、個人住宅等、民間建築物を中心に多数の建築物を手掛け、地域の模範となる景観の実現、ユニバーサルデザインの先導、リノベーションやコンバージョンによる既存建築物の再生等に取り組み、地域の建築環境の向上に尽力した。</p> <p>また、関係団体の役員として協会運営に積極的に参画するとともに、ワークスタディ事業による若手人材の育成を積極的に推進したほか、技術研修会や現場視察等の企画にも率先して取り組むことで、優秀な人材を輩出する土台づくりに寄与するなど、業界の発展に大きく貢献した。</p>
<small>まきしま</small> <small>せいご</small> 牧嶋 誠吾 (60 歳)	一級建築士事務所 居住福祉空間研究所 代表	NPO 法人大牟田ライ フサポートセンター 理事長 大牟田市居住支援協議 会 事務局長	<p>多年にわたり建築事業及び福祉事業に従事し、横断的知見を活かしながら、分野や立場の違いを超えた連携を実現することで、住環境の向上に尽力した。特に、住宅確保要配慮者の居住支援体制については、従来の縦割りでは困難であるとの認識のもと、住宅部局と福祉部局の連携強化を図り、組織横断的な体制構築の実現に尽力するなど、住宅政策の推進に寄与した。</p> <p>さらに、国土交通省と厚生労働省が共催するイベントでの講演等を通じ、専門家として各自治体の課題整理や関係者間の調整、取り組みの方向性の検討を支援し、居住支援協議会の設立に向けた普及活動も積極的に行うなど、地域課題の解決にとどまらず、全国各地への施策展開にも大きく貢献した。</p>

氏 名	職 名	関係団体役職	功績概要
まつお かずひさ 松尾 一久 (77 歳)	元明石市都市整備部 営繕課 課長	元(公社)兵庫県建築士 会 専務理事	<p>多年にわたり公務における建築設計・監理業務に従事し、公共建築物の新築・改築及び耐震補強工事を手掛け、建築物の安全性向上に尽力した。</p> <p>特に阪神・淡路大震災からの復旧・復興に際しては、限られた期間内に複数の用途地域にまたがる敷地に災害復興住宅を設計するという、極めて条件の厳しい事業であったが、用途地域ごとに異なる容積率や建ぺい率、高さ制限等の条件を迅速かつ的確に整理しながら、設計期間の短縮と効率化に向けた関係者との綿密な協議・調整に尽力するとともに、震災による混乱を極める中、高度な専門知識と卓越した調整能力を発揮し、県や国との折衝も重ねながら精力的に設計を行うことで、災害復興住宅の整備及び被災者の住まいの確保に貢献するなど、多くの困難を乗り越え所期の目的を達成した。</p>
まつだ ひでゆき 松田 英之 (58 歳)	(株) ベルハウジン グ 代表取締役社長	<p>(一社) KBN・鹿児島 島の家工務店協会 副理事長</p> <p>(一社) JBN・全国工 務店協会 理事</p>	<p>多年にわたり住宅産業及び建築事業に従事し、設計者として常に入居者が快適で過ごしやすい家で生活できることを心がけ、全棟長期優良住宅仕様とするとともに、木のぬくもりがありながら狂いの少ない含水率の低い乾燥材等を構造材として使用するなど、「安心・安全」で「快適」な住宅の設計に尽力した。</p> <p>また、関係団体の役員として、設計の基本を学び設計力を高めるための場を作ることを目的として、700 棟を超えるプラン経験を活かし、自ら講師を務める「設計道場」を定期的に開催するなど、設計に係る技術者の教育に貢献した。</p> <p>さらに、新築のみならず、既存住宅の資産価値維持と性能向上が重要であり、とりわけ「耐震」と「省エネ（断熱）」の改修がこれからの地域工務店の主軸になるべきであるとの強い信念のもと、氏が中心となり、高度な知識が求められる性能向上リフォームについて、設計者、現場監督、大工等の実務者が適切に提案・施工できるよう、重要なポイントを写真や図を用いて分かりやすく解説した「省エネ＋耐震リフォーム」の同時施工マニュアル 2026 版を作成するなど、業界の発展に貢献した。</p>

氏 名	職 名	関係団体役職	功績概要
みかみ ひであき 三上 秀昭 (70 歳)	(有) 秀建築設計事務所 代表取締役	(一社) 青森県建築士事務所協会 理事	<p>多年にわたり建築設計・工事監理業務に従事し、教育施設や福祉施設をはじめとする多様な建築物を手掛け、県民福祉の向上を念頭に、子どもの安全性や学習環境の質、地域コミュニティとの調和、利用者の尊厳を守る空間づくりを重視した施設整備に取り組むなど、県民生活の質の向上と福祉の増進に尽力した。</p> <p>また、関係団体の役員として協会運営に積極的に参画するとともに、地方支部からの声を1つ1つ丁寧に拾い意見をまとめあげることで、建築無料相談会や苦情相談業務等の事業の質の向上に繋げるなど、地域社会への貢献と業界の発展に大きく貢献した。</p>
みやはら かずあき 宮原 和明 (85 歳)	長崎総合科学大学工学部建築学科 名誉教授	長崎県ゆとりある住まいづくり推進協議会 会長 元長崎県建築審査会 会長	<p>多年にわたり「長崎県ゆとりある住まいづくり推進協議会」において、県、地元市町及び住宅関連団体と連携し、住宅フェアの開催に精力的に取り組み、なかでも平成 29 年度には全国イベントである「スーパーハウジングフェア」との同時開催を実現し、長崎県のみならず全国に向けて住生活に関する情報発信を行うなど、住意識の向上とゆとりある住生活の実現に大きく寄与した。</p> <p>また、教育・研究に従事し、数多くの優れた建築技術者の育成に尽力した。</p> <p>さらに、長きにわたり長崎県建築審査会の委員及び会長を務め、長崎県の建築行政の推進に大きく貢献した。</p> <p>加えて、環境分野においても精力的に活動され、関係団体の役員として、地球温暖化防止活動や子どもたちへの環境学習支援、環境講座の開催、「ながさきエコライフ・フェスタ」の実施など、地域住民と連携した幅広い取り組みを推進したほか、持続可能な循環型社会の実現を目指す団体の役員として、自然エネルギーの地産地消の仕組みづくりに向けた普及啓発にも努めるなど、住意識の向上とゆとりある住生活の実現に大きく寄与した。</p>

氏 名	職 名	関係団体役職	功績概要
みやもと ひさし 宮本 久 (73 歳)	(有) 宮本建築アトリエ 代表取締役	(一社) 茨城県建築士事務所協会 常務理事	<p>多年にわたり建築設計・監理業務に従事し、住宅・学校施設等の公共建築物など幅広い建築物を手掛け、デザイン性、文化、地域特性を踏まえた優れた建築物を社会に数多く供給するとともに、その卓越した建築設計の技量により民間団体主催のコンペディション等に計 20 回入賞するなど、国民の住意識の向上に大きく寄与した。また、東日本大震災時には被災建築物の応急危険度判定に従事し、地域住民の安全確保に尽力した。</p> <p>さらに、関係団体の役員として協会運営に積極的に参画するとともに、県民に対する建築相談事業の推進、建築士及び建築士事務所の就労環境改善等に尽力したほか、建築士試験審査を通じた人材育成にも寄与するなど、業界の発展に大きく貢献した。</p>
やまぐち としかず 山口 俊和 (62 歳)	(株) エルアイシー 代表取締役	(公財) 日本賃貸住宅管理協会 理事	<p>多年にわたり賃貸住宅管理業に従事し、オーナー向けの無料セミナーの実施や、地元企業から大手企業まで多くの法人与提携した社宅の提供を通じた従業員向け住まいの確保に尽力するとともに、リアルタイムでの空室情報提供システムを構築するなど、地域の住まいのニーズに応じた賃貸住宅市場の健全化・発展に貢献した。</p> <p>また、関係団体の役員として協会運営に積極的に参画するとともに、「預り金保証制度運営委員会」の委員長を務め、預り金の保全措置制度の普及・拡大に尽力するなど、オーナー利益保護の推進に寄与した。</p> <p>さらに、次世代人材の育成のために「エルアイシー奨学金制度」を創設し、滋賀県内の指定 5 大学新入生を対象に、返済不要の奨学金（月額 2 万円）を支給するなど、業界内外への公益推進にも貢献した。</p>

氏 名	職 名	関係団体役職	功績概要
やまもと たくや 山本 卓也 (72 歳)	(株) インテリック スホールディングス 取締役会長	(一社) リノベーション協議会 名誉会長	<p> 多年にわたり住宅産業及び建築事業に従事し、中古マンションにリノベーションを施す買取再販事業に先駆的に取り組み、リノベーション済住宅に住宅ローンが満額で利用できるよう金融機関を説得するなど買取再販事業の課題の解決に自ら取り組むほか、リノベーションした物件に対して新築と同様に保証する「アフターサービス保証」制度を業界に先駆けて行うなど、既存住宅流通市場の活性化及びリノベーションの普及に尽力した。 </p> <p> また、関係団体の役員として、ストック型社会の転換には不動産と建築の融合が必須であるという信念のもと、買取再販を中心とした不動産業界と、リノベーションの設計や施工を生業とする建築業界が、リノベーションというキーワードの元で一緒になって活動を行うよう尽力した。 </p> <p> さらに、リノベーションの普及推進を図るため、自らの検査や保証のノウハウを開示し、リノベーションの基準を作るとともに、会員向けの説明・普及活動に積極的に取り組むなど、業界の発展に貢献した。 </p>

国土交通大臣表彰（団体）

団体名	代表者	対象事業	功績概要
^{はこだてし} 北海道函館市	市長 ^{おおいずみ} ^{じゅん} 大 泉 潤	公営住宅整備事業（建替え）「大川団地」 ・令和 3 年度 ～令和 6 年度 ・4 棟 172 戸 RC 造 3 階・5 階建て	<p>本団地は、立地や老朽化等の課題を抱える大規模団地（4 団地 320 戸）を、市街地の中学校跡地に移転集約（4 棟 172 戸）することで、人口減少や高齢化等に対応したコンパクトシティの実現を図るとともに、4 団地から移転した住民同士の交流を促進するためのスペースを共用廊下に設けるなど、団地内のコミュニティ形成にも配慮している点が高く評価される。</p> <p>また、敷地南側の都市公園との一体感を持たせるよう、隣接する住棟の 1 階にピロティ空間を設けて開放的な動線を形成するとともに、団地内外の人々がゆるやかに交流できる共用空間として集会所を整備することで、地域のにぎわい創出に寄与している。</p>
^{せんだいし} 宮城県仙台市	市長 ^{こおり} ^{かずこ} 郡 和子	官民・広域連携による多角的なマンション管理支援 仙台市マンションの管理の適正化の推進に関する条例の制定	<p>分譲マンションの管理適正化には専門的知見の結集が不可欠であるとの認識のもと、平成 17 年から関係団体と共に「マンション管理支援ネットワークせんだい・みやぎ」を立ち上げ、「マンション管理基礎セミナー」等を行っている。</p> <p>また、令和 7 年 11 月に「仙台市マンション管理適正化推進計画」を改定し、区分所有者の意識向上と、市による適切な管理状況の把握を目的に、新築及び既存マンションの双方を対象とした届出制度の導入を決定し、令和 8 年 3 月には「仙台市マンションの管理の適正化の推進に関する条例」を制定した。新築マンションの場合は、分譲前の管理・修繕計画等の届出等を義務化し、既存マンションの場合は、管理組合による管理状況の定期的な届出を義務化したほか、届出状況の公表や指導、助言、勧告のスキームまで一元的に整備し、都市におけるマンションの維持・適正管理の基盤となる制度を整備した。</p> <p>これらの取り組みにより、管理の適正化や所有者の管理意識の向上等が図られ、今後の同分野における取り組みの模範として高く評価される。</p>

団体名	代表者	対象事業	功績概要
さいたまけんす 埼玉県住まい づくり協議会 きょうぎかい	会長 うさみ よしゆき 宇佐見 佳之	住生活産業における課題解決の推進 住意識、住環境、住まい方の向上及び改善	<p>利用目的の無い空き家の抑制や既存住宅の流通促進につなげるため、県や金融機関、不動産事業者等による「埼玉県既存住宅流通促進ネットワーク」の座長として、空き家相談会、啓発イベントを開催するなど、官民連携事業の実施により空き家対策の推進に寄与した。また、埼玉県内住宅関連事業者の人材不足、デジタル化の遅れに対応するため、DX 事業者とのマッチングセミナーや、業務のデジタル化に役立つオンデマンド講座の配信を行うなど、住宅関連事業者の DX の促進に寄与した。</p> <p>さらに、中古住宅購入者の不安を解消し、流通の促進を図るため、一定の条件を満たす中古住宅を登録する「安心中古住宅登録制度」を実施し、安心して既存住宅を購入できる環境整備に貢献した。</p> <p>加えて、協議会の各専門委員会において、安全意識の向上、適切な維持管理の促進、省エネ住宅の普及などに相互に連携して取り組むことで、住意識、住環境、住まい方の向上及び改善に貢献した。</p>
よこはましじゅうたく 横浜市住宅 きょうきゅうこうしゃ 供給公社	理事長 うざわ そうめい 鵜澤 聡明	郊外分譲団地の一括建替え・建替え後のコミュニティ形成も含めた一貫した支援	<p>築 50 年を超え、建物と区分所有者の「2 つの老い」が進む中、ハード・ソフトの両面で多数の課題が存在していた桜台団地（青葉区）において、一括建替え決議前に現地相談室を開設し、建替えに関する疑問や不安等に丁寧に対応した。また、約 6 年半にわたる建替え事業の期間も、参加組合員として、物価高騰等による追加工事費を組合員と共同負担し、仮住まい・移転先確保に不安を抱く高齢区分所有者に対しては、公社賃貸住宅等の紹介を通じ、安心して移転できる環境整備にも努めた。</p> <p>さらに、決議前の検討段階には、建替えを行ったマンションの見学会、意見交換会等を通じ、組合員の希望等を反映した建物計画を策定したほか、共用棟などの整備により、地域に開かれたイベント開催も見据えたコミュニティ活動の促進等にも十分配慮した。</p> <p>加えて、建替え後の継続的な管理支援も含め、団地再生の検討段階から建替え事業や、コミュニティ形成に至る一貫した支援は、マンションの再生等における円滑な合意形成等に向けたモデルとして高く評価される。</p>

団体名	代表者	対象事業	功績概要
<small>さんじょうし</small> 新潟県三条市	市長 <small>たきざわ りょう</small> 滝沢 亮	外部人材を活用した 官民連携による総合 的な空き家対策事業 の推進	<p>本事業は、空き家バンク運営や相談対応に必要な専門知識と人的リソースを補うため、地域活性化起業人制度や地域おこし協力隊制度を活用して専門人材を受け入れ、総合的な空き家対策体制を構築した。また、空き家相談窓口の整備や啓発イベントの開催、空き家を活用した交流拠点・宿泊施設の運営、残置物の再流通事業などを展開するとともに、民間団体「燕三条空き家活用プロジェクト」と連携し事業を推進した。</p> <p>その結果、空き家相談件数や空き家バンクの登録・成約件数が大幅に増加するなど、空き家対策の成果が着実に表れ、住宅行政の推進に大きく貢献した。</p>
(一社) <small>ふくいけんけんちくしかい</small> 福井県建築士会 <small>せいねんぶ</small> 青年部 <small>じょせいいいんかい</small> 女性委員会	委員長 <small>つじ あきこ</small> 辻 明子	住教育事業「木の授 業」 ～伝統的な建築材料 を使ったワークショ ュップの取り組み～	<p>団体として多年にわたり住環境や地域社会に関わる様々な課題に対して積極的に取り組んでおり、特に次世代を担う子どもたちへ住教育活動として、平成 25 年より継続的に取り組んでいる県下の小学校高学年を対象とした「出前講座（木の授業）」については、日本の建築文化を支えてきた伝統的な建築素材に実際に触れ、木の種類、住宅の建築過程の学び、ものづくりを体験することで、子どもたちに建築やものづくり、自然環境への興味を育むなど、地域住民の住意識の向上に尽力した。</p> <p>こうした活動は、地域新聞等に取り上げられるなど全国的にも高い注目を集め、各地域で新たな住教育活動を展開する際の参考事例として活用されるなど、地域社会への貢献や建築士会活動の発展に寄与するとともに、業界の発展にも大きく貢献した。</p>

団体名	代表者	対象事業	功績概要
<small>おおさかし</small> 大阪市マンション管理支援機構 <small>かんり しえん きこう</small>	代表幹事 <small>おう え まさなお</small> 尾植 正順	長年にわたるマンション適正管理への取り組み	<p>平成 12 年 6 月の設立以来、マンション管理に関する課題を社会的課題として捉え、継続的な普及啓発と相談支援に取り組み、管理規約、会計、長期修繕計画、合意形成、トラブル予防等、実務上の関心が高いテーマを扱うマンション管理関連セミナーを開催し、未成熟な管理組合を含む幅広い層に対して、適正管理に必要な知識とノウハウの習得機会を提供してきた。</p> <p>また、管理組合同士が課題や工夫を共有できる「管理組合交流会」を開催し、運営の悩みを抱え込みやすい管理組合に対して相互学習と情報交換の場を確保した。</p> <p>さらに、大規模修繕に関しては「大規模修繕工事見学会」を実施し、計画段階における管理組合の取り組み、工事内容の要点解説、現場見学を通じて、発注・監理・合意形成に関する理解を実地で深める機会を提供している。</p> <p>以上のとおり、25 年にわたり、セミナーの開催、交流・見学機会の提供等を継続的に実施することを通じて、分譲マンションの適正な維持管理の促進や、マンション内部及び管理組合間のコミュニティ活性化に大きく貢献した。</p>
(一社) <small>おおさかふ</small> 大阪府マンション管理士会 <small>かんりしかい</small>	会長 <small>ながお たかひろ</small> 長尾 隆弘	自治体と連携したマンション適正管理への取り組み マンション管理適正化支援法人制度の積極的な活用	<p>平成 28 年 4 月の設立以来、大阪府内の分譲マンションの管理適正化の推進を目的として、府内自治体と密接に連携しながら継続的に無料相談会を開催し、管理組合の運営、長期修繕計画、管理委託契約、区分所有者間の合意形成など多様な課題に対し、専門的かつ中立的な立場から助言を行い、地域の実情に即した問題解決に大きく寄与している。</p> <p>また、令和 7 年 11 月 28 日のマンション管理適正化支援法人制度の創設に伴い、現在では、大阪府、大阪市、堺市及び豊中市においてマンション管理適正化支援法人として登録されており、各自治体の実情やニーズに応じた支援を実施することで、制度の円滑な運用に貢献している。専門的知識と豊富な実務経験による高い対応力をもって自治体施策を現場で着実に補完し、大阪府内の分譲マンション管理の適正化に顕著な貢献を果たしてきたこれらの実績は、今後の同分野における取り組みの模範として高く評価される。</p>

団体名	代表者	対象事業	功績概要
<small>あしきたまち</small> 熊本県芦北町	町長 <small>たけざき</small> <small>かずなり</small> 竹崎 一成	地域優良賃貸住宅 「友田団地」 ・令和3年度 ～令和6年度 ・8棟15戸 木造2階建て	<p>本団地は、令和2年7月豪雨からの復興の一環として子育て世帯向け地域優良賃貸住宅を整備し、被災した町民だけでなく、子育て世帯の移住希望者をはじめとする町内外からの入居を促進することで、若年層の人口流出防止及び子育て世帯の流入促進を図り、地域活性化に寄与した。</p> <p>また、林業が盛んな地域特性を活かし、町有林の木材を豊富に使用した住棟整備や間伐材を活用した薪ストーブの導入により、温もりある住環境と資源循環を両立させるとともに、水害・土砂災害対策のハード面での工夫や木造仮設住宅の木材を再利用した足湯の整備等により、防災意識の向上と地域コミュニティの再生にも貢献した。</p>
<small>ケイケイエヌ</small> (一社) K K N	会長 <small>たてやま</small> <small>せいや</small> 立山 誠也	建設技能者の担い手 確保・育成、伝統技術 の継承 被災地の復旧・復興や 地域産業振興への取 り組み	<p>10年以上にわたり、地域工務店の知識・技能の向上のために大工技能者等の担い手確保・育成事業として1級建築大工実技レベルの講習会を実施するなど、建設技能者の担い手確保・育成、伝統技術の継承に貢献した。</p> <p>また、平成28年熊本地震において、木造応急仮設住宅を整備するとともに、被災者の自立再建を支援する「くまもと型復興住宅」の供給や公民館を再建する「みんなの家」の整備などにより、熊本の復旧・復興に寄与した。「くまもと型復興住宅」は会員工務店が地域産材を活用しながら、積算ルールや資材の仕様を共通化することでコスト削減を実現したもので、良質な住宅を低価格で供給することを可能とした。熊本地震後もこの取り組みは広がり、地域材需要の拡大、資源循環や環境負荷低減、雇用創出など地域産業振興にも寄与した。</p> <p>さらに、令和6年能登半島地震では、熊本地震や豪雨災害の経験を活かして、石川県と木造住宅関係団体との災害協定の締結や、関係団体の石川県支部設立を支援するとともに会員工務店が地元工務店に技術指導を行うなど、被災地の復旧・復興に貢献した。</p>

住宅局長表彰（個人）

氏 名	職 名	関係団体役職	功績概要
いいだ ひでき 飯田 秀樹 (63 歳)	住友林業（株） 住宅事業本部まちづ くり事業部 部長	（一財）住宅生産振興財団 事業運営委員会委員	<p>多年にわたり住宅産業及び建築事業に従事し、住宅分譲事業において、用地取得から事業推進まで幅広い業務に精励し、区画整理事業において、プロジェクトの中心的役割を担い、建築・外構・緑化・景観形成に関する高度な専門知識を活かして「まちづくりガイドライン」を策定するなど、子育て世代居住者の利便性の向上、生物多様性に配慮した緑地づくり、地域コミュニティの形成等、住環境の向上に寄与した。</p> <p>また、関係団体において、その豊富な経験と高度な専門知識・調整力を活かし、まちづくりプロジェクトにおいて、事業計画の検討、関係者間の調整に尽力し、良好な住環境及びコミュニティ形成を重視したまちづくりの実現等に貢献した。</p>
いけだ かつみ 池田 勝美 (75 歳)	（有）池田住研 代表取締役	全国建設労働組合総連合 中央執行委員	<p>多年にわたり住宅産業及び建築事業に従事し、地域に根ざした大工・工務店として住宅ばかりではなく、地域に残る歴史的建造物の保存に努め、自ら保存修理の施工を請け負うとともに、技能継承のリーダーとして活躍するなど業務に精励した。</p> <p>また、関係団体が地域住民に対し、住宅相談等を行う交流型奉仕イベントである「住宅デー」では、建築建物・技術紹介として伝統技法を使った実物大建物を組建て、上棟式である祝い唄・御幣・餅まきを行うなど地域に伝わる建築文化の継承に貢献した。</p> <p>さらに、関係団体の役員として、高等職業訓練校校長の立場で座学を担当するとともに、地元の学校では特別講師として建築業に関する講義を行うなど、建設技能者の担い手確保・育成に貢献した。</p>

氏 名	職 名	関係団体役職	功績概要
なぐも たかひろ 南雲 隆博 (57 歳)	三井ホーム（株） 用地企画推進部用地 推進グループ長	(一財) 住宅生産振興財団 事業運営委員会委員	<p>多年にわたり住宅産業に従事し、用地取得、事業企画、販売推進及びまちづくりに携わり、用地取得や権利調整に関する豊富な知識と経験を活かして不動産事業全般の管理・推進の中心的役割を担うとともに、街なみ企画の根幹となる外観デザインコード、外構ガイドラインを設定し、電線地中化を企画するなど、独創的で温かみのある街なみの創出等に寄与した。</p> <p>また、関係団体において、事業企画の中心的な役割を担い、常に卓越した企画力、指導力を発揮し、業務全般の企画実施に当たり、景観・防犯・コミュニティ形成・環境共生に配慮した持続的なまちづくりの実現や、生活利便施設の導入により徒歩圏内で生活機能が完結する環境整備による高齢者世帯及び子育て世帯双方に配慮した居住環境の形成など、先進的なまちづくりと住環境の向上に寄与した。</p>
よこすか なおと 横須賀 直人 (60 歳)	三菱地所ホーム（株） 広報・サステナビリティ推進部長	(一社) 日本ツーバイフォー 建築協会 会報誌編集長	<p>多年にわたり住宅産業等に従事し、従来の展示場営業とは異なる職域ルートセールスという業界でも新しいビジネスモデルを確立し、金融業界、不動産業界などの異業種業界に対してツーバイフォー工法の耐震性、耐火性等を訴求するほか、全館空調システムによる健康・快適でエコなライフスタイルの普及に貢献した。</p> <p>また、関係団体において、業界全体の人手不足が課題となる中、会報誌にて仕事の魅力や女性活躍の実態を伝えるための連載を企画するとともに、高校や大学での出前講座等を実施することで就職先としての建設業界への理解を深めることに寄与した。</p> <p>さらに、構造躯体の生産性合理化を図るため、仕様を統一したツーバイフォーの標準パネルの利用を促進し、これにより複数の企業や大工が工事を共同で行うことが容易になり、現場作業や工場でのパネル製作作業の省力化に貢献した。</p>

住宅局長表彰（団体）

団体名	代表者	対象事業	功績概要
<small>ひがしかわちょう</small> 北海道 東川町	町長 <small>きくち しん</small> 菊地 伸	公営住宅整備事業（建替え） 「公園団地」 ・令和 3 年度～令和 6 年度 ・8 棟 16 戸 木造 1 階建て	<p>本団地は、老朽化した町営住宅団地の一部を現地建替えした事業であり、町の景観計画や住宅設計指針に基づき整備することで、周辺環境と調和した町ならではの景観形成に寄与している。</p> <p>また、建替えと改修を組み合わせた計画とすることで、既存入居者の移転負担の軽減や町の整備負担を抑えつつ、隣接する福祉拠点施設で機能を補うことで、入居者が住み続け、世代や団地内外の区別なく交流できる場を創出し、見守りや助け合いが自然に生まれる持続可能なコミュニティ形成に寄与している。</p>
<small>いちはらし</small> 千葉県市原市	市長 <small>こいで じょう じ</small> 小出 譲 治	積極的な空き家対策の普及啓発	<p>本事業は、人口減少や高齢化に伴う空き家問題に対応するため、発生予防から利活用、管理不全対策までを含む総合的な空き家対策を推進している。全国空き家対策コンソーシアムへの先駆的な参画や全国組織でのリーダーシップを発揮するとともに、民間委託によるワンストップ相談窓口の設置、県内初となる空家等管理活用支援法人の指定など、官民連携による支援体制を構築した。</p> <p>さらに、AI を活用した利活用シミュレーションの導入や放置空き家コールセンターの整備を進め、データに基づく政策立案と迅速な対応を実現している。これらの取り組みを全国へ発信し、全国的な空き家対策の底上げに寄与するなど、住宅行政の推進に貢献した。</p>

団体名	代表者	対象事業	功績概要
<small>ふくおかしきょじゅうしえん</small> 福岡市居住支援 <small>きょうぎかい</small> 協議会	会長 <small>むらかみ</small> <small>ようこ</small> 村上 洋子	「住まいサポートふくおか」事業 による高齢者及び障害者の住まい の確保 住宅・福祉部局の連携	<p>平成 26 年 10 月より賃貸住宅への住替えの相談窓口「住まいサポートふくおか」事業を開始し、入居できる賃貸住宅が見つからない、入居を断られてしまう高齢者及び障害者に対して、10 年以上にわたり多数の相談対応を行うことにより、賃貸借契約に至っており、住宅確保要配慮者の住まいの確保に貢献した。</p> <p>また、本協議会の構成団体として、福岡市住宅部局及び福祉部局が参加し、住宅施策、地域包括ケア、障害者福祉、生活困窮者自立支援など様々な視点から情報交換を行い、住宅確保要配慮者の入居支援のための連携体制の構築に寄与した。</p>

住宅局長感謝状（団体）

（令和 6 年能登半島地震及び令和 7 年青森県東方沖地震関係）

○転倒した建築物の原因分析への参画

概 要	令和 6 年能登半島地震において我が国で初めて基礎ぐいを有する建築物の転倒被害が確認されたことを受けて、国土交通省は建築物の安全性を確保するために転倒被害の原因分析を行う必要があった。誠和建設（株）は、半年以上に及ぶ前例のない解体・掘削調査を高い技術力で的確かつ安全に実施した。また、（一財）ベターリビングは、基礎地盤分野の専門的知見を活かして解体・掘削作業の支援と調査分析を行った。両者の尽力により得られた調査結果は、我が国の建築物の安全性の確保に向け、国土交通省による転倒被害の原因分析と対策の方向性の検討に大きく貢献した。				
	団 体 名 等		団 体 名 等		団 体 名 等
1	誠和建設（株）				
2	（一財）ベターリビング				

○NTT青森八戸ビル鉄塔復旧に関する技術支援

概 要	令和 7 年 12 月 8 日に発生した青森県東方沖地震により、NTT 青森八戸ビル鉄塔が損傷し倒壊の恐れがあったため、住民に対して避難指示が出されるとともに、主要幹線国道が通行止めとなる事態が発生した。これに対し、(株)構造計画研究所が、青森県、八戸市と国土交通省等で構成された技術支援チームと連携して、被災した鉄塔について高度な構造解析を実施し、同規模の地震動が再度発生しても倒壊の危険性がないことを確認したことなどにより、当初 3 週間から 1 ヶ月程度を要すると見込まれた避難指示や通行止めの解除が約 2 週間に短縮された。このように、(株)構造計画研究所は技術支援チームと連携して八戸市の避難解除等の判断を技術的に支えたことで、地域の安全確保と社会経済活動の回復に大きく貢献した。				
	団 体 名 等		団 体 名 等		団 体 名 等
1	(株)構造計画研究所				